



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

# しらすぎ Kids NO. 46

令和3年3月23日

文責:校長 神尾孝弘

## 新しい春～次のステップへ～

卒業式。福田小学校での6年間の思い出を胸に、14名の卒業生が立派に巣立ちました。卒業生をしっかりと見送った在校生も、次の学年に進級します。本日で、令和2年度の教育活動が無事に終了しました。51名全員が元気に、進学や進級ができることを何より嬉しく思います。



これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力によるものと深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

新しい春が来て、子どもたちは次のステップへ進みます。その未来への道が希望あふれるものであることを願い、令和2年度を締めくくりたいと思います。

桜咲く4月。また一つ成長した子どもたちと再会できることを楽しみにしています。

## 【地域の皆さんから卒業生へのエール／陶芸作品】

3月22日（月曜日）。6年生が制作した陶芸作品が焼き上がり、卒業記念品として子どもたちの手元に届けられました。制作を支援いただいた近藤京子さん（大堀相馬焼窯元第15代窯主）と羽田在住の武藤さんが来校し、作品の引き渡し式が行われました。

子どもたちは、できあがった自分の作品を見て、中学校へ向けての決意を新たにしました。子どもたちの成長と飛躍を願う温かい気持ちに励まされるよう、中学校でも、自分の力を思う存分発揮してほしいと思います。



## 【子どもたちを支えてくれた皆さんに感謝】

今年度、子どもたちが充実した学校生活を送ることができたのは、教室や保健室の先生はもちろん、たくさんの方の支援があったからです。子どもたちの学校生活が潤いのあるものになると、校舎内に季節の花をいけてくれた主査の高橋さん。校舎内の消毒を丁寧に行い、感染症を予防してくれたスクール・サポート・スタッフの安部さん。子どもたちの元気の源である給食を毎日準備してくれた配膳員の佐藤さん。学校の環境整備や用務を行ってくれた用務員の本田さんと鈴木さん。子どもたちが本に親しめるように図書環境を整備してくれた司書補の小林さん。そして何より、保護者や地域の皆さんの温かいご支援がありました。こうして、たくさんの方に支えられ、子どもたちが成長できたことに感謝したいと思います。ありがとうございました。

